

独自戦略

新銀行の特徴である「地域力」を活かした独自戦略として、3つの新事業本部を設置しました。

1 アジアチャイナ本部

関西ベイエリア、阪神港、そして3つの空港を擁する地の利を活かした「アジア・チャイナゲート」としての役割を強化するために、「アジアチャイナ本部」を設置しました。地方銀行唯一の蘇州駐在員事務所をはじめ、親密取引先等とのネットワークを活用し、アジア・チャイナビジネスへの対応力・サポート力を大幅に強化してまいります。

新規海外進出・取引を積極支援

～地域密着のきめ細やかなご支援～

- 地元企業の関心段階からしっかりと応談
- 現地投資環境の情報の提供
- 委託生産先・部材調達先の紹介
- 海外販路開拓の支援
- ファイナンス・出資・為替リスク・ヘッジ等の金融サービスの提供・紹介

2 先進テクノ本部

これまでに培ってきた、関西主要大学・公的機関等との緊密な産学官ネットワークを活用し、次世代の産業や技術への支援を行うとともに、多機能ICキャッシュカードのような、先進テクノロジーによる便利で新しい商品・サービスの提供を積極的に進めてまいります。

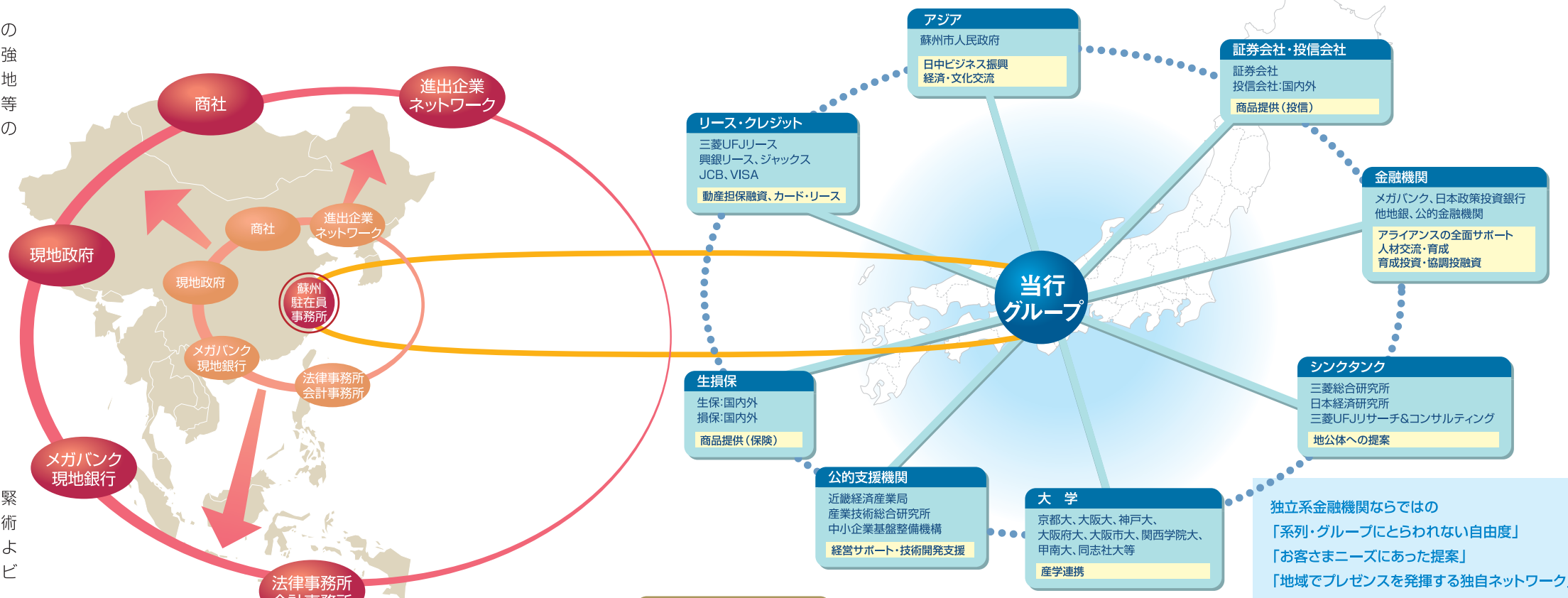
3 プライベートバンキング本部

個人のお客様の資産運用アドバイスはもちろん、新銀行が有する幅広い専門家ネットワークを駆使して、事業承継、相続対策、それに伴う資金調達、M&Aといった、企業オーナーの方々の高度なニーズにも幅広くお応えする、法人個人一体の高度なサービスをご提供してまいります。



提携戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとられない、自由な独自のビジネスネットワーク」を築き、優れた商品やサービスを自由に導入していきます。これによって、「お客様の様々なニーズにお応えする」お客様本位の商品・サービスをご提供してまいります。



効率化戦略

シナジー効果の発揮

シナジー効果を早期に発揮し、ローコストオペレーションの実現を図ります。具体的には、両行の強みをお互いのマザーマーケットで相互展開し、一層の営業力強化に結び付けます。

システム統合

システムの統合(平成24年1月予定)により、営業店事務の効率化や審査フロー、その他事務の統一により、事務品質の向上を図ります。また、事務集中処理やアウトソーシングの一本化により、一層の事務効率化を図ります。